

# 新緑にさそわれて

## ●●緑と花の百科展●●



△いろいろな花があつて迷ってしまうな



四月二十八日・二十九日、第三十六回緑と花の百科展が、場所を中央公園に移して行われました。ポカポカ陽気の中広い会場には、約六万人の市民が集まり草花や木を買い求めました。また、庭木の剪定講習会や擬木コンクールなども人気を集めました。



△市民の花・バラを大切に育ててください



△ちょっと、一休み

# おもちゃ図書館もあるよ！

= こども療育センター =



△なかなかモダンなたてものです

四月二十三日、県内で初めての施設「こども療育センター」が広見の博物館北側にオープンしました。  
心身障害の発症予防、早期発見とゼロ歳からの早期療育を目的とした総合センターです。  
乳幼児発達の相談に応ずる療育相談室、通園療育ができる通園部、市民のだけれどもが利用でき、子どもたちの交流の場であるおもちゃ図書館があります。



△おもちゃがいっぱい

## 昔にタイムスリップしそう 歴史民俗資料館



△伊藤博文の養子が建てた石倉

4月25日、広見公園の歴史民俗資料館に、樋代官植松家住宅と旧独楽荘石倉が、移築復元されました。

植松家住宅は江戸時代末期、石倉は大正時代中期の由緒ある建物です。資料館内にはこれで、14の古墳や建物ができたことになり、昔にタイムスリップしてしまいそう。



△厚原で樋代官を勤めた植松家の住宅

できたよ

### ほくたたちのお城

なかしま保育園

四月二十六日、「新・なかしま保育園」の落成式が行われました。この保育園は、老朽化した北保育園と元町保育園を統合して改築したもので、ゼロ歳児から五歳児までの保育をします。  
お城みたいな建物に、木をふんだんに使った内部、毎日、九十人の園児が元気よく通っています。



△かっこいいんだよー